

## ドローンを使った物流実用化の可能性について調査を実施します

### 1. 背景と目的

美郷町は中山間地にあり、今後も人口減少と高齢化が進んでいくことが予測されています。また、町内には商業施設が徒歩圏内にほとんどない一方で、高齢化により運転免許証を返納される方もおられ、買い物や通院の際の移動が不便になっています。

宅配事業者においては、将来的な少子高齢化にともない、担い手が不足することが懸念されており、特に当町は中山間地域という特性のため、今後配送サービスの維持が困難になってくる可能性も考えられます。

こうしたことから、末端の配送部分をこれまでのトラック配送等からドローンでの配送への転換を図り、今後の物流の課題に対応していくことができないか、その可能性について美郷町をフィールドとして今年度中に調査を行います。

### 2. 調査内容

美郷町防災公園を空の駅の発進基地（拠点）とし、中継点である町内の各公民館（5箇所）への、ドローン発着・荷物の配送に必要な積載重量、飛行ルートなどの情報を、試験飛行により調査する。

電波状況の確認、気象状況、人口地物の確認、運行管理システムとの連携試験、離着陸オペレーションテスト、複数拠点間飛行テスト、積載飛行テスト

### 3. 実施体制

美郷町（代表事業者）…フィールドの提供、調査全般、計画策定

佐川急便株式会社（共同事業申請者）…調査全般、計画策定

一般財団法人空の駅協議会…職員研修会の開催、専門家の招致

イームズロボティクス株式会社…運行システム提供、ドローン実機操縦

### 4. 財源

社会変革と物流脱炭素化を同時実現する先進技術導入促進事業（環境省：10/10）が採択されたことにより、事業費のほぼ100%が国から補助されます。

### 5. 事業スケジュール（予定）

R2.11月：試行試験計画策定・決定、自治体職員研修、航空局への認可申請

R2.12月～1月：飛行試験・調査（1～2週間程度）、データ分析

R3.1～2月：事業化計画策定

## 6. 期待される効果

この調査を基に、美郷町内での飛行ルートや飛行条件等を示した運行計画を策定することで、当町が抱える課題解決に向けて、さまざまな事業者の方々もドローンを使った町内での物流に迅速に参加することができます。また、自治体の垣根を超えて、近隣市町での活用などの横展開も可能となります。

更に、当町はこの計画を基に物流業者の配送に対する課題のみならず、遠隔診療における医薬品の配送や、買い物支援における物品の配送、行政の配布物の配達による行政コストの縮減に向けた活用も視野に入れて取り組んでいくこととしています。

## 7. 来年度以降の予定

今年度に策定した事業化計画を基に、実際にドローン物流の実証実験を行います。

## 8. 様々な分野でのドローンの利活用に向けて 【ご提案募集】

- 美郷町は、町内各所の公民館等（避難所）に電源供給（蓄電）設備の整備を進めておりドローンの充電・中継拠点として活用できます。これにより、美郷町を貫流する1級河川「江の川」とその支流をルートとして、町内ほぼ全域を網羅する運行ができます。中山間地域のドローンの飛行・活用の実証実験にもってこいのフィールドです。
- 美郷町は、物流をはじめ防災、農林業、観光等の様々な中山間地域の課題解決に役立つドローン活用・実証実験の事業者様からのご提案をお待ちしています。

### 【お問い合わせ先】

美郷町役場 企画推進課  
電話 0855-75-1924  
FAX 0855-75-1218